

平成29年新規就農者実態調査結果の概要

【平成30年8月28日公表】

1 調査方法

平成29年1月1日から同年12月31日までの間における道内の新規就農者の実態を把握するため、各（総合）振興局が市町村、農業委員会等の協力を得ながら調査したものを道農政部農業経営課が取りまとめた。

2 調査結果概要

(1) 新規就農者数【表1】

- 29年における道内の新規就農者総数は569人となった。
これまでは概ね600人程度で推移していたが、ここ3年は600人を下回っている。

(2) 就農者別の内訳【表1】

- 新規就農者全体のうち新規学卒者が3割強、Uターン就農者が4割強、新規参入者が2割強となっている。
- 24年度に始まった農業次世代人材投資資金（旧青年就農給付金）の活用などにより、近年、新規参入者数は120人程度で推移している。

(3) 振興局別の内訳【表2】

- 新規就農者全体では、空知（97人）、十勝（97人）、上川（91人）、オホーツク（73人）が多く、4振興局で全体の6割強を占める。
- 新規参入者は日高（19人）、上川（18人）、石狩（17人）、後志（17人）が多くなっている。

【表2】 総合振興局及び振興局別内訳

区分		空知	石狩	後志	胆振	日高	渡島	檜山	上川	留萌	宗谷	オホーツク	十勝	釧路	根室	合計
		合計	H29 97	46	37	22	26	17	12	91	8	9	73	97	20	14
	H28	82	44	30	14	31	16	8	86	7	26	76	93	22	31	566
	増減	15	2	7	8	▲5	1	4	5	1	▲17	▲3	4	▲2	▲17	3
新規学卒	H29	33	10	10	6	3	2	3	22	4	2	36	49	8	5	193
	H28	22	9	5	3	3	1	1	26	2	10	44	39	10	6	181
	増減	11	1	5	3	0	1	2	▲4	2	▲8	▲8	10	▲2	▲1	12
Uターン	H29	54	19	10	12	4	5	7	51	1	4	32	41	5	6	251
	H28	52	23	9	6	8	9	6	51	4	10	26	42	6	16	268
	増減	2	▲4	1	6	▲4	▲4	1	0	▲3	▲6	6	▲1	▲1	▲10	▲17
新規参入	H29	10	17	17	4	19	10	2	18	3	3	5	7	7	3	125
	H28	8	12	16	5	20	6	1	9	1	6	6	12	6	9	117
	増減	2	5	1	▲1	▲1	4	1	9	2	▲3	▲1	▲5	1	▲6	8

【表1】 新規就農者数の推移

(単位：人、割合：%)

年次	新規就農者数				合計
	新規学卒就農者	Uターン就農者	新規参入者	うち農家出身	
H20	276	257	66	3	599
H21	245	299	67	6	611
H22	302	337	61	4	700
H23	309	290	79	9	678
H24	223	312	91	8	626
H25	230	285	88	14	603
H26	204	283	125	21	612
H27	189	274	126	21	589
H28	181	268	117	27	566
H29	193	251	125	15	569
割合	33.9	44.1	22.0	-	100.0

(各年の数値には、過年度の未報告分を含んでいる場合がある。)

《新規就農者の区分》

- ・新規学卒就農者：農家出身者で学校を卒業後直ちに、又は、卒業後に研修を経て就農した者
- ・Uターン就農者：農家出身者で他産業に従事した後、就農した者
- ・新規参入者：自ら農地を取得するなどして、新たに就農した者

(4) 経営形態別の内訳【表3】【表4】

- 経営形態別には、畑作が全体の3割強で最も多く、次いで稲作3割弱、野菜が2割弱となっており、この3形態で全体の8割弱を占める。
- 新規参入者は、初期投資が少なく済むことなどから、特に野菜による就農が近年増加傾向にあり、最も多い就農形態となっている。
一方、稲作や畑作は、農家出身者（新規学卒、Uターン）による就農が主体となっている。

【表3】経営形態別新規就農者数

(上段：人、下段：対合計%)

区分	稲作	畑作	野菜	果樹	花き	酪農	肉牛	養鶏	養豚	軽種馬	その他	不明	合計
H29	159	178	103	3	9	86	24	1	1	1	4	0	569
	27.9	31.3	18.1	0.5	1.6	15.1	4.2	0.2	0.2	0.2	0.7	0.0	100.0
新規学卒	56	83	16	0	0	30	8	0	0	0	0	0	193
	29.0	43.0	8.3	0.0	0.0	15.5	4.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
Uターン	101	74	27	0	3	34	11	0	1	0	0	0	251
	40.2	29.5	10.8	0.0	1.2	13.5	4.4	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	100.0
新規参入	2	21	60	3	6	22	5	1	0	1	4	0	125
	1.6	16.8	48.0	2.4	4.8	17.6	4.0	0.8	0.0	0.8	3.2	0.0	100.0
H28	142	171	91	7	3	131	18	0	0	1	2	0	566
	25.1	30.2	16.1	1.2	0.5	23.1	3.2	0.0	0.0	0.2	0.4	0.0	100.0

【表4】経営形態別新規参入者数

(上段：人、下段：%)

区分	稲作	畑作	野菜	果樹	花き	酪農	肉牛	養鶏	養豚	軽種馬	その他	不明	合計
累計 (S45~H29)	96	232	713	131	120	672	113	24	23	39	90	3	2,256
	4.3	10.3	31.6	5.8	5.3	29.8	5.0	1.1	1.0	1.7	4.0	0.1	100.0
直近5年間 (H25~H29)	29	75	293	28	14	104	19	5	1	3	10	0	581
	5.0	12.9	50.4	4.8	2.4	17.9	3.3	0.9	0.2	0.5	1.7	0.0	100.0

(5) 就農時年齢別の内訳【表5】【表6】

- Uターン就農者は、40歳未満が8割半ば、30歳未満が4割半ばを占めており、若い年齢層が中心となっている。
- 新規参入者は、40歳未満が5割強で、近年は、30歳未満の割合が減る一方、40歳台が増加傾向にあり、約3割を占めるようになっている。

【表5】就農時年齢別のUターン就農者数

(上段：人、下段%)

区分	34歳以下		35～39	40～45	46歳以上	不明
	29歳以下					
累計	4,817		516	253	91	25
5,702人	84.5		9.0	4.4	1.6	0.4
近5年	1,014	722	180	116	51	6
1,367人	74.2	52.8	13.2	8.5	3.7	0.4
H29	178	115	36	24	11	2
251人	70.9	45.8	14.3	9.6	4.4	0.8

※累計はH6～H29の合計(近5年はH25～H29の合計)

【表6】就農時年齢別の新規参入者数

(上段：人、下段%)

区分	29歳以下	30代	40代	50代	60歳以上	不明
累計	519	955	458	208	73	43
2,256人	23.0	42.3	20.3	9.2	3.2	1.9
近5年	93	265	151	37	15	29
590人	15.8	44.9	25.6	6.3	2.5	4.9
H29	18	48	37	7	1	14
125人	14.4	38.4	29.6	5.6	0.8	11.2

※累計はS45～H29の合計(近5年はH25～H29の合計)

(6) 新規参入者の出身地別の内訳【表7】

- 地域別では、道内出身者が全体の5割強を占め、近年、その割合は高まっている傾向にある。道外からの就農者は、関東の出身者が多い。

【表7】新規参入者の出身地別内訳

(上段：人、下段%)

区分	北海道	東北	北陸	関東	東海	近畿	中国	四国	九州	海外	不明	合計
累計	1,125	73	28	429	112	254	46	21	67	8	93	2,256
	49.9	3.2	1.2	19.0	5.0	11.3	2.0	0.9	3.0	0.4	4.1	100.0
近5年	350	25	4	83	19	44	12	7	9	1	36	590
	59.3	4.2	0.7	14.1	3.2	7.5	2.0	1.2	1.5	0.2	6.1	100.0
H29	67	1	3	16	2	13	2	2	3	0	16	125
	53.6	0.8	2.4	12.8	1.6	10.4	1.6	1.6	2.4	0.0	12.8	100.0

※累計はS45～H29の合計

(7) 新規参入者の投資額及び経営面積【表8】【表9】

- 新規参入者が就農に要した初期投資額は、500万円以下が3割弱と最も多くなっている。
- 経営形態別には、畑作、野菜、果樹では500万円以下が最も多く、酪農では1億円以上が最も多くなっている。
- 経営面積については、野菜、果樹で小さく、酪農で大きい傾向にある。

【表8】新規参入者の投資額

(上段：人、下段%)

	500万円以下	500万円～1000万円	1000万円～3000万円	3000万円～5000万円	5000万円～7000万円	7000万円～10000万円	10000万円以上	不明	合計件数
稲作	1	1	0	0	0	0	0	0	2
	50.0	50.0	0	0	0	0	0	0.0	
畑作	8	2	0	0	0	1	0	10	21
	38.1	9.5	0.0	0.0	0.0	4.8	0.0	47.6	
野菜	19	10	9	2	0	0	0	20	60
	31.7	16.7	15.0	3.3	0.0	0.0	0.0	33.3	
果樹	2	1	0	0	0	0	0	0	3
	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
花き	2	0	2	0	0	0	0	2	6
	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	
酪農	0	0	2	5	1	3	9	2	22
	0.0	0.0	9.1	22.7	4.5	13.6	40.9	9.1	
肉牛	0	0	3	1	0	0	0	1	5
	0.0	0.0	60.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0	
養鶏	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	
軽種馬	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
その他	2	0	1	1	0	0	0	0	4
	50.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
合計	34	15	17	9	1	4	9	36	125
	27.2	12.0	13.6	7.2	0.8	3.2	7.2	28.8	

【表9】新規参入者の経営面積

(上段：人、下段%)

	1ha以下	1.1ha～5.0ha	5.1ha～10.0ha	10.1ha～30.0ha	30.1ha～50.0ha	50.1ha～100.0ha	100.1ha以上	不明	合計件数
稲作	0	1	0	1	0	0	0	0	2
	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
畑作	0	15	2	1	0	1	1	1	21
	0.0	71.4	9.5	4.8	0.0	4.8	4.8	4.8	
野菜	24	30	0	2	0	0	0	4	60
	40.0	50.0	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0	6.7	
果樹	2	1	0	0	0	0	0	0	3
	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
花き	2	2	1	1	0	0	0	0	6
	33.3	33.3	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	
酪農	0	0	1	0	10	9	1	1	22
	0.0	0.0	4.5	0.0	45.5	40.9	4.5	4.5	
肉牛	1	1	0	0	0	0	0	3	5
	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.0	
養鶏	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
軽種馬	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
その他	2	2	0	0	0	0	0	0	4
	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
合計	32	52	4	6	10	10	2	9	125
	25.6	41.6	3.2	4.8	8.0	8.0	1.6	7.2	

3 その他

(1) (公財) 北海道農業公社による就農促進活動状況

ア 就農相談活動【表 10】

- (公財) 北海道農業公社への29年度の相談人数は575人(対前年比95.0%)となっている。近年は女性の相談割合が高まっている。

【表10】(公財)北海道農業公社への相談状況

(単位：人)

年度	新規就農相談				農業体験実習相談				無料職業紹介 (H21開始)				計			
	道内	道外	計	うち女性	道内	道外	計	うち女性	道内	道外	計	うち女性	道内	道外	計	うち女性
15~21	1,915	2,888	4,803	809	403	1,178	1,581	667	4	0	4	0	2,322	4,066	6,388	1,476
22	384	359	743	129	39	53	92	19	54	29	83	11	477	441	918	159
23	294	420	714	122	47	47	94	30	41	26	67	9	382	493	875	161
24	274	356	630	107	27	32	59	25	35	21	56	7	336	409	745	139
25	253	301	554	120	35	63	98	33	29	19	48	8	317	383	700	161
26	288	327	615	123	34	38	72	24	4	4	8	2	326	369	695	149
27	245	285	530	103	16	45	61	23	12	8	20	3	273	338	611	129
28	233	282	515	120	29	29	58	25	9	23	32	8	271	334	605	153
29	236	266	502	127	17	38	55	22	10	8	18	3	263	312	575	152

資料：(公財)北海道農業公社調べ

(注)H26年度より無料職業紹介者数のカウント方法を、法人相談者数から法人紹介者数へと変更した。

イ ホームページアクセス件数【表 11】

- (公財) 北海道農業公社の29年度のホームページのアクセス件数は、14万8,049件(対前年比115.8%)となっている。

【表11】(公財)北海道農業公社のHPアクセス数

(単位：件)

年度	アクセス数	年度	アクセス数
20	211,141	25	132,891
21	220,718	26	172,037
22	171,313	27	112,148
23	125,212	28	127,879
24	151,282	29	148,049

※HP開設：平成11年

(2) 農業次世代人材投資資金の交付状況【表 12】

- 29年度の農業次世代人材投資資金は、準備型で237人、経営開始型で617人、合計854人が交付を受けた。
- 交付対象者は非農家出身者の割合が高く、準備型で8割弱、経営開始型で約7割となっている。

【表12】農業次世代人材投資資金の交付状況

(単位：人、%)

年度	準備型								
	学生			社会人			計		
	非農家出身	農家出身	計	非農家出身	農家出身	計	非農家出身	農家出身	計
25	19 46.3	22 53.7	41 100.0	134 89.9	15 10.1	149 100.0	153 80.5	37 19.5	190 100.0
26	14 26.4	39 73.6	53 100.0	121 84.6	22 15.4	143 100.0	135 68.9	61 31.1	196 100.0
27	12 20.3	47 79.7	59 100.0	124 88.6	16 11.4	140 100.0	136 68.3	63 31.7	199 100.0
28	18 26.9	49 73.1	67 100.0	149 94.3	9 5.7	158 100.0	167 74.2	58 25.8	225 100.0
29	27 36.0	48 64.0	75 100.0	158 97.5	4 2.5	162 100.0	185 78.1	52 21.9	237 100.0

年度	経営開始型			合計
	非農家出身	農家出身	計	
25	244 61.5	153 38.5	397 100.0	587
26	312 63.9	176 36.1	488 100.0	684
26補	227 63.8	129 36.2	356 100.0	356
27 (27補含)	262 63.4	151 36.6	413 100.0	612
28	403 66.7	201 33.3	604 100.0	829
29	434 70.3	183 29.7	617 100.0	854

※準備型は(公財)北海道農業公社から、経営開始型は各市町村から交付されている。

問い合わせ先：農政部農業経営課担い手育成グループ

(内線 27-356, 27-368)